

県産木材利用創出事業
木材製品開発・製品実物展示 募集要領

愛知県産材認証機構

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、「新しい生活様式」として新たに生まれたニーズ等に対応して、民間事業者等の活発なアイデアを活かし、愛知県産木材の需要創出と消費の確保を促し、落ち込み停滞している愛知県産木材の生産・流通の回復と林業・木材産業の振興を図ることを目的としています。

2 募集内容

(1) 内容

新型コロナウイルス感染症の影響により新たに生まれたニーズ等に対応する木材製品の開発及び製品実物展示の実施を募集し、製品開発に用する費用相当額を交付します。

(2) 募集対象者

木材流通加工業者等

(3) 募集対象の製品区分

ア 「新たなライフスタイル」製品

テレワークや在宅勤務、ステイホームにより家の中で過ごす時間が増え、住宅に仕事場としての機能が新たに加わるなど、ライフスタイルの変化により生まれたニーズに対応する木材製品

<製品例>

在宅勤務用ワークスペースや在宅勤務に適した木製備品、テレワークルームなどに使用できる多用途ハウスなど

イ 「感染症拡大防止対策」製品

事業活動において、飛沫防止や手指消毒など新たな「感染症の拡大防止対策」の取り組みが必須となり、それらニーズに対応する木材製品

<製品例>

飛沫防止間仕切り（カウンター窓口、相席テーブルなど）、飛沫防止・ソーシャルディスタンス確保のパーティション、足踏み消毒スタンド、密接回避ベンチなど

(4) 製品の仕様

- ア 製品の木材部分は全て愛知県産木材を使用するものとします。
- イ 当該製品が愛知県産木材を利用した製品であることが判明できるよう表示の工夫（ラベル、焼き刻印等）をしてください。

(5) 製品実物展示

- ア 製品の実物展示は必須とし、多くの一般県民が利用するPR効果の高い施設及び方法で実物展示（1か月間）してください。
- イ 展示の場は、申請者自ら確保してください。
なお、認証機構では、展示場所の情報提供等の後方支援を行いますので、必要とする場合はご相談ください。
- ウ 展示後、当該製品は展示施設に譲渡することとし、引き続き、展示場所で活用PRしてもらうよう調整に努めてください。
展示後の継続活用が困難な場合は、愛知県産材認証機構が別施設での活用の調整を行います。

<製品実物展示場所の例>

公共施設、郵便局・金融機関、福祉施設、オフィス、飲食店・宿泊施設、モデルハウス、イベントスペース・商業施設など

(6) 製品展示数の目安

実物展示は、一つの施設内に同一製品が集中することなく、多数の施設で展示することにより広く一般県民に製品のPRを行い、本事業実施後も継続的な製品需要（製品の追加受注）が図られることを目的としています。

したがって、製品展示は、原則、延べ床面積50㎡以下の施設で3個まで、20㎡を超える毎に1個程度の追加展示を目安とします。これによらない場合は、愛知県産材認証機構と協議してください。

3 交付額について

製品開発に用いた費用相当額として次のとおり交付します。

- (1) 交付額＝製品単価（販売単価）（税抜き）×展示個数
 - (2) 交付額上限：3,500千円/製品
- （※実物展示に係る費用は事業者負担とします。）

4 開発製品のPR

愛知県産材認証機構では、開発製品事例集を作成配布して、製品及び愛知県産木材のPRを行います。

また、認証機構ホームページにおいて製品のPRを行います。

5 応募手続き

- (1) 製品開発・製品実物展示の応募をする事業者は、申請書（別紙様式1-1、1-2、1-3、1-4）を愛知県産材認証機構に2部提出してください。
- (2) 申請された製品について、製品価格、展示場所及び展示方法など事業効果等の妥当を認証機構において判断し、適当とみなした申請案件に対して採択兼交付決定の通知（別紙様式2）を行います。（先着順）
- (3) 採択兼交付決定された申請書の内容に変更があった場合には、変更申請書（別紙様式3）を2部提出してください。
- (4) 製品実物展示の設置完了後、当該事業者は実績報告書兼請求書（別紙様式4）を2部提出してください。
- (5) 前項の実績報告に対し、認証機構は完了確認の実施通知（別紙様式5）をして、完了確認を行います。
- (6) 完了確認の結果、適当と認められる申請案件について、事業者に交付額の確定通知（別紙様式6）を行い、交付金を支払います。

6 応募条件

令和3年3月10日（水）までに製品実物展示の設置が完了し、実績報告書兼請求書（別紙様式4）を提出できるものに限りです。

7 問合せ先及び書類の提出先

愛知県産材認証機構

〒460-0017 名古屋市中区松原 2-18-10

電話 052-331-9386

FAX 052-322-3376

県産木材利用創出事業
木材製品開発・製品実物展示
申請書

令和 2 年 月 日

愛知県産材認証機構 殿

申請者 住 所
氏 名

印

木材製品開発及び製品実物展示の計画について、別紙のとおり申請します。

記

<添付書類>

- 1 開発製品の図や試作品写真など製品がわかる資料
- 2 誓約書（別紙様式 1 - 2）
- 3 製品の展示及び展示後の譲受等承諾書（別紙様式 1 - 3）
- 4 製品事例集に掲載する商品情報（別紙様式 1 - 4）

1 木材製品の開発計画

製品開発 ①	製品区分 (※いずれかに○印を記入)		「新たなライフスタイル」製品	
			「感染症拡大防止対策」製品	
	製品名			
	製品の特徴			
	愛知県産木材 表示の工夫			
	製品当たりの 木材使用量	スギ	m ³	
		ヒノキ	m ³	
		その他	m ³	
計		m ³		
製品単価（税抜き）			円	
製品開発 ②	製品区分 (※いずれかに○印を記入)		「新たなライフスタイル」製品	
			「感染症拡大防止対策」製品	
	製品名			
	製品の特徴			
	愛知県産木材 表示の工夫			
	製品当たりの 木材使用量	スギ	m ³	
		ヒノキ	m ³	
		その他		
計		m ³		
製品単価（税抜き）			円	

※開発製品が3つ以上ある場合は別葉で追加してください。

2 製品実物展示計画

別表参照（別表を製品毎に別葉で添付してください。）

3 交付額

単位：円、個

交 付 額 合 計		円		
内 訳	製品名	a 製品単価（販売単価） （税抜き）	b 展示 個数	交付額 （a×b）
	①			
	②			

2 製品実物展示計画

※本表は製品毎に別葉で作成してください。

製品名	実物展示場所 ※具体的な設置箇所を記入	a 展示個数 (個)	b 製品単価 (販売単価) (税抜き) (円)	交付額 (円) (a×b)	展示施設の規模		展示後の継続活用 の可否	展示完了年月日 (予定)	展示期間
					階数	延べ床 面積 (㎡)			
	1								～
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	計								

※「実物展示場所」欄には具体的な設置箇所を記入してください。(例：〇〇市役所△△課カウンター窓口、〇〇(株)△△事業部▲▲課応接 など)

誓 約 書

愛知県産材認証機構 殿

私は、「県産木材利用創出事業 木材製品開発・製品実物展示」の申請にあたり、下記のとおり誓約します。

令和2年 月 日

【申請者】住 所：

会社等名：

代表者名： 印

記

1. 私（法人又は団体を含む。以下同じ。）は、本事業により開発した木製品について、実物として展示した製品の所有権が愛知県産材認証機構に帰属することに異議はありません。
2. 私は、愛知県産木材の利用の拡大と普及に努めます。
3. 私は、以下に示すものではありません。
 - (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は、代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年 法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である。
 - (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている。
 - (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。
 - (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを利用するなどしている。
 - (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。
4. 私が県産木材利用創出事業 木材製品開発・製品実物展示申請書に記載した内容及び上記の誓約内容については偽りありません。

製品の展示及び展示後の製品譲受等承諾書

令和 年 月 日

愛知県産材認証機構 殿

【展示施設管理者】：

会社等名：

代表者名：

印

県産木材利用創出事業に係る木製品の展示（1ヶ月間）及び展示後の製品譲受けについて承諾
します。

また、展示後は、引き続き譲受製品の活用に努めます。

製品事例集に掲載する商品情報

商 品 名		
セ ー ル ス ポ イ ン ト キ ャ ッ チ コ ピ ー (※「新たなライフスタイル」製品、 「感染症拡大防止対策」製品としての 特徴を記載してください。)		
商 品 写 真		
仕 様 ・ 寸 法 等		
販 売 価 格 (税 抜 き)		円
問 合 わ せ 先	会 社 名	
	電 話 番 号	
	フ ァ ッ ク ス	
	ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス	
	E - m a i l	

県産木材利用創出事業
木材製品開発・製品実物展示
採択兼（変更）交付決定の通知書

令和 2 年 月 日

様

愛知県産材認証機構

令和 年 月 日付で（変更）申請のありました木材製品開発及び製品実物展示の計画については、採択するとともに下記のとおり交付決定します。

つきましては、募集要領 5 の（4）に基づき、製品実物展示の完了後、速やかに実績報告書兼請求書を提出してください。

記

（変更）交付額： 円

県産木材利用創出事業
木材製品開発・製品実物展示
変更申請書

令和2年 月 日

愛知県産材認証機構 殿

申請者 住 所
氏 名 印

令和 年 月 日付けで採択兼交付決定の通知がされた申請について、申請内容に変更が生じたので別紙のとおり変更申請します。

記

<添付書類>

- ・開発製品の図や試作品写真など製品がわかる資料
- ・その他変更に伴う必要書類

1 木材製品の開発計画（変更） ※本表は変更点のみ記載してください。

製品開発 ①	製品区分 (※いずれかに○印を記入)		「新たなライフスタイル」製品
			「感染症拡大防止対策」製品
	製品名		
	製品の特徴		
	愛知県産木材 表示の工夫		
	製品当たりの 木材使用量	スギ	m ³
		ヒノキ	m ³
		その他	m ³
		計	m ³
	製品単価（税抜き）	変更前	円
変更後		円	
製品開発 ②	製品区分 (※いずれかに○印を記入)		「新たなライフスタイル」製品
			「感染症拡大防止対策」製品
	製品名		
	製品の特徴		
	愛知県産木材 表示の工夫		
	製品当たりの 木材使用量	スギ	m ³
		ヒノキ	m ³
		その他	m ³
		計	m ³
	製品単価（税抜き）	変更前	円
変更後		円	

※開発製品が3つ以上ある場合は別葉で追加してください。

2 製品実物展示（変更）

別表参照（別表を製品毎に別葉で添付してください。）

3 交付額（変更）

単位：円、個

変更交付額合計		円		
内 訳	製品名	a 製品単価（販売単価） （税抜き）	b 展示 個数	交付額 （①×②）
	①			
	②			

※上段に変更前、下段に変更後の内容を記入してください。

2 製品実物展示計画（変更）

※本表は製品毎に別葉で作成してください。

変更後

製品名	実物展示場所	a 展示個数 (個)	b 製品単価（販売単価） （税抜き）（円）	交付額（円） (a×b)	展示施設の規模		展示後の継続活用 の可否	展示完了年月日 (予定)	展示期間
					階数	延べ床 面積 (㎡)			
	1								～
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	計								

県産木材利用創出事業
木材製品開発・製品実物展示
実績報告書兼請求書

令和 2 年 月 日

愛知県産材認証機構 殿

住 所
氏 名 印

令和 年 月 日付けで採択及び（変更）交付決定されました木材製品開発及び製品実物展示について、別紙のとおり実績報告及び交付額の請求をします。

記

<添付書類>

- 1 開発製品及び製品実物展示の実施状況写真
- 2 県産木材の使用が証明できる書面（あいち認証材出荷証明書等）
- 3 展示施設の位置図（縮尺 1/25,000 程度）及び概況図（住宅地図等）
- 4 展示施設における製品展示配置図

1 木材製品の開発実績

製品開発 ①	製品区分 (※いずれかに○印を記入)		「新たなライフスタイル」製品
			「感染症拡大防止対策」製品
	製品名		
	製品の特徴		
	愛知県産木材 表示の工夫		
	製品当たりの 木材使用量	スギ	m ³
		ヒノキ	m ³
			m ³
計		m ³	
製品単価（税抜き）	円		
製品開発 ②	製品区分 (※いずれかに○印を記入)		「新たなライフスタイル」製品
			「感染症拡大防止対策」製品
	製品名		
	製品の特徴		
	愛知県産木材 表示の工夫		
	製品当たりの 木材使用量	スギ	m ³
		ヒノキ	m ³
		その他	m ³
計		m ³	
製品単価（税抜き）	円		

※開発製品が3つ以上ある場合は別葉で追加してください。

2 製品実物展示実績

別表参照（別表を製品毎に別葉で添付してください。）

3 交付額の請求

単位：円、個

交 付 額 請 求 合 計		円		
内 訳	製品名	a 製品単価（販売単価） （税抜き）	b 展示 個数	交付額 （①×②）
	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			

4 交付額振込先

氏 名 （ カ ナ ）	
氏 名 （ 漢 字 ）	
郵 便 番 号	
住 所	
電 話 番 号	
振込先金融機関名 （※支店名も記入）	
預 金 種 別 （※該当する種別を○で囲む）	普通 ・ 当座 ・ その他（ ）
口 座 番 号	
口座名義人（カナ）	
口座名義人（漢字）	

2 製品実物展示実績

※本表は製品毎に別葉で作成してください。

製品名	実物展示場所 ※具体的な設置箇所を記入	a 展示個数 (個)	b 製品単価(販売単価) (税抜き) (円)	交付額(円) (a×b)	展示施設の規模		展示後の継続活用 の可否	展示完了年月日	展示期間
					階数	延べ床 面積 (㎡)			
	1								～
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	計								

※「実物展示場所」欄には具体的な設置箇所を記入してください。(例：〇〇市役所△△課カウンター窓口、〇〇(株)△△事業部▲▲課応接 など)

県産木材利用創出事業
木材製品開発・製品実物展示
完了確認の実施通知書

令和2年 月 日

様

愛知県産材認証機構

令和 年 月 日付けで実績報告兼請求のありました木材製品開発及び製品実物展示について、下記のとおり完了確認を実施します。

なお、完了確認のための展示施設の立ち入りについては、貴殿により施設管理者の了解を取り付けてください。

記

- 1 確認の種類
完了確認
- 2 確認日
令和 年 月 日 ()
- 3 確認場所 (展示施設)

県産木材利用創出事業
木材製品開発・製品実物展示
交付額の確定通知書

令和2年 月 日

様

愛知県産材認証機構

令和 年 月 日付けの実績報告兼請求については、交付決定の内容に適合していますので、下記のとおり額を確定します。

記

確定交付額： 円